

# 戦争体験を聞く 15回

看護師の鈴木理紗さんがYさん(81)よりお話しを伺い報告しました。(その要約)



## 日本が今にも戦争に巻き込まれそう！ ヒバクシャ国際署名をたくさん集めよう！

# 平診九条の会 かべしんぶん

2017年5月号  
(通算42号)  
発行：平診9条の会

人類のために、ヒバクシャ国際署名を！

今年も、原水爆禁止世界大会に2名の職員を派遣します。署名と募金を集めています。ご協力を！  
**私たちは戦争をなくします！私たちが憲法を守ります！**

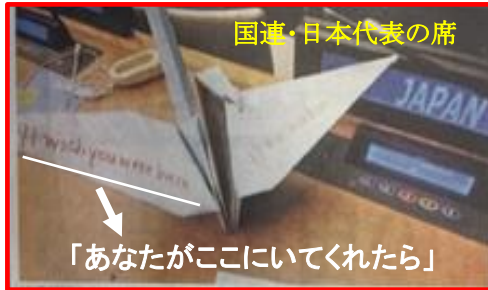
4月24日、平診九条の会運営委員会を12名の参加で開催しました。「戦争体験を聞く」15回目は看護師の鈴木理紗さんが発表。看護主任の木村志穂さんが「国連での『核兵器禁止条約』制定の意義と『ヒバクシャ国際署名』」と題してミニ講演。参加者全員が一言発言をして討論しました。

●20歳の時、原水禁大会に芦別の代表として参加した。戦争が起きそうな今こそ核廃絶の声を上げ、国連で核戦争禁止条約が制定されることが戦争を起こさない大きな力になる。

●2005年のTPP国際会議に平診から代表を出したことがある。戦争で使用してはいけない兵器が決まっているのに、なぜ核兵器は禁止されないのだろうか？地道な運動が大きな力になると思う。

●日本は「二度と戦争しない国」と憲法でうたわれているが、若者は戦争すると何か良くなるのでは？」と考える人もいる。学び知識をもつと、危険だとわかるのですが・・・

●2年前ビキニデーに参加して、現地で署名活動をして感じたことは、まだ多くの人は核抑止力論に負けているということ。



国連・日本代表の席

「あなたがここにいてくれたら」

折り鶴が置いてあり wish you were here(あなたがここにいてくれたら)と記されていた。私は we are here(ここにいますよ！)とゼッケンに書いて野花南マフソンを走りたい！

●私はナイフを持っている」と言われると、僕も持っていないですか？」と答えるでしょう。核兵器も同じで、ダメなものではなくす」と声を上げることが大切だ。

●戦争で使ってはいけない武器が決まっているのに、なぜ核兵器は禁止しないのだろうか？抑止力として持っていたいほど強い武器なのだと思う。平和ボケでいれるのは日本しかないのかも知れない。

出生地は青森で、6才の時に兄のいる東鹿追へ。小学5年生で根室に越してきた際、空襲(根室湾)にあった。兵隊さんと一緒に防空壕に入ったが、中から街が丸焼けになるのを見ていた。自宅は浜から遠いので無事だったが、通っていた小学校は焼けてしまっていて、ただただ残念な気持ちだった。

8月15日、道路にあったラジオで、みんなで終戦宣言を聞いた。その後、また東鹿追に移り、戦争の体験は1年ほどではあったが空襲で死んだ人も多く、子どもながらに戦争はもうしたくないと思った。日本なんて、年寄りが2/3なんだから戦争したところで米国の使いとか物品の援助くらいしかできない。北朝鮮も近いし、1発ドカーンしたら日本なんて終わると思う。日本はもう戦争なんてできる国じゃない。

【注】北海道空襲は、アメリカ海軍が1945年7月14日から15日にかけて北海道各地で行った。第二次世界大戦末期、日本は制海権を失い、アメリカ海軍の部隊は、北海道南部から登別市沖合へと展開。13隻の航空母艦からのべ3千機以上の艦載機を発進させ、留萌市以南の北海道主要都市に無差別爆撃及び機銃掃射を行った。特に軍需産業の生産地であった室蘭市、釧路市、根室市への空襲は大規模だった。根室空襲では根室市街地 焼失倒壊家屋2,457戸、死者369人。

## ミニ学習 国連での「核兵器禁止条約」制定の意義と

### 「ヒバクシャ国際署名」

講師：看護主任 **木村 志穂さん** (その要約です)



■核兵器の問題は1945年8月6日の広島、8月9日長崎への原爆投下から始まります。アメリカが1945年に世界初の核実験を行い、ソ連が1949年、イギリスが1952年に核実験を行いました。核実験が増加していく中で、1953年アイゼンハワーアメリカ大統領が平和のための原子力を国連総会で提唱し、1957年にIAEA（国際原子力機関）が設立されます。■しかし、核兵器の範囲が世界に拡大しました。1960年にはフランスが、1964年には中国が核実験を行いました。■ケネディアメリカ大統領が核兵器不拡散を訴え、NPT（核不拡散条約）が1970年に発効されます。アメリカ・イギリス・ロシア・中国・フランスの5か国だけに核兵器の保有を認めるという条約です。■しかし、NPTに締結していないインド・パキスタン・イスラエル、北朝鮮も核保有国となります。核兵器の数はピークの1980年代と比べれば1/4程度まで減りましたが、2016年3月時点で地球上には15350発の核弾頭が存在しています。核保有数の1位～5位の国は、国連の常任理事国である5か国です。■NPTの期限であった1995年、NPT再検討会議が5年ごと開かれ、核軍縮努力の目標があげられました。2014年、核保有5大国は中央アジアの非核兵器保有国に核兵器を使用しないという議定書に署名し、アメリカ以外の国々が批准しました。■2015年のNPT再検討会議は、中東非大量破壊兵器地帯の設置構想を巡って、アメリカとエジプト間の溝が埋まらず決裂します。次回の2020年のNPT再検討会議まで目標を失ってしまう状況です。■一方、核兵器廃絶への声は世界中で大きくなり、被爆者をはじめ世界の反核平和運動が、核兵器を禁止し、廃絶する条約をあきらめず求めてきました。核兵器が使われないための唯一の保証は、核兵器を完全に廃絶することです。■安倍内閣は「唯一の被爆国」として「核兵器のない世界」を目指すとしながら、核兵器を史上初めて違法化する条約交渉に加わらないと閣議決定し、被爆者や各国から失望と強い非難の声が上がっています。■「ヒバクシャ国際署名」を日本で世界でたくさん集め、核兵器のない世界に貢献していくことが今求められています。7月の国連総会に注目！

## 平和行進お迎え引き継ぎ野花南マラソン

5月14日（日）8:30 平診集合・9時出発



写真は昨年5月15日、JR野花南駅にて

● 日本人の「いい心」を示していきたい。  
● 「世論」が「力」だと思おう。若い時、原水禁世界大会に参加した時の気持ちを大切に頑張りたい。  
● 私はこれまでヒバクシャ署名を270筆集めました。世界でも集まっています。新たな気持ちで頑張りましょう。  
● 今日は、みなさんの積極的な意見で気持ちが晴れました。ありがとうございます。

## 「共謀罪」何としても廃案に！

- ・「保安林でキ/コなど山の幸を無許可で採ったら共謀罪」
- ・「警察による監視社会になることは許せない！怖い！」
- ・「まったく「テロ」と関係ない行為でも共謀罪ができれば弾圧対象となる。」「平和のための活動もできなくなる?!」
- ・日本ペンクラブの声明:「人の心の中に手をつっ込み、憲法で絶対的に保障されている『内心の自由』を侵害する」

## 戦争を起こしてはいけない！

**4月6日：米国トランプ大統領は、米軍に命じ、内戦が続くシリアの空軍基地に巡航ミサイル「トマホーク」59発を発射しました。**

トランプ米大統領は、シリアのアサド政権が化学兵器を使用したと断定し、国連安保理決議もなしに、軍事力行使を決定しました。安倍晋三首相が同日、米トランプ政権によるシリア攻撃に関し「米国政府の決意を日本政府は支持する」と表明したことも重大で怒りを感じます。北朝鮮も核実験、ミサイル発射など挑発行為を連発し、許せません。

【次回の運営会議】は、5月29日  
1 戦争体験を聞く16回目  
2 北朝鮮・米トランプ氏を見ていると、今にも戦争が起きそう?! どうすれば戦争は阻止されるか? (仮の案) ミニ学習の講師は事務主任の浜井卓太さん。

国際法で禁止されている兵器は? ...  
「生物兵器」「化学兵器」  
「対人地雷」「クラスター爆弾」

今年もあさがおの花を咲かせます。あさがおは平診9条の会で育てています。